

内閣総理大臣杯争奪「第49回西日本実業柔道団体対抗大会」  
対戦記録と戦評

男子第二部

日本エースサポートが日経サービスを接戦の末降し初優勝。

決勝戦は、共に順調に勝ち進んだ大阪のチーム同士の決勝戦となったが、日本エースサポートが悲願の初優勝を飾る。

[第1回戦]

ワイエスフード 3 - 1 三井造船玉野

(先鋒)	望月 竜太	3段	内股	安倉 周平	2段
(次鋒)	堀本 裕介	2段	引分	小野 未咲	2段
(中堅)	上原 慎吾	2段	技あり ⊖	岡本 賢門	初段
(副将)	石丸 慶	3段	支釣込足	山根 睦巳	初段
(大将)	半澤 秀幸	3段 ⊖	優勢勝	三田 祐治	初段

高松刑務所 0 - 5 大阪ガス  
(不戦勝)

日本エースサポート 4 - 0 新日本製鐵大分

(先鋒)	合田 大二郎	3段	肩固	梶原 康廣	2段
(次鋒)	正木 一将	4段	大外刈	牧野 寛之	3段
(中堅)	中島 石積	3段	引分	富田 京平	初段
(副将)	森上 友輝	2段	内股	高橋 宗誠	初段
(大将)	三浦 翔平	3段	横四方固	菊池 幸一	2段

九州電力 3 - 1 関西医療学園

(先鋒) 沖田 竜一	3段	合せ技	平岡 政憲	4段
(次鋒) 高野 文昭	初段	引分	藤原 有規	初段
(中堅) 嶺 直樹	3段	⊖ (指導3)	岡田 大	3段
(副将) 篠崎 康二	2段	払巻込	御崎 正人	2段
(大将) 尾本 裕也	4段	合せ技	和中 悠治	2段

総合警備保障 2 - 3 十全会おおりん病院

(先鋒) 吉岡 信明	2段	合せ技	松岡 晃史	2段
(次鋒) 濱上 耕平	3段	大腰	桑原 隆将	初段
(中堅) 田籠 隆博	2段	負傷勝	後藤 貴陸	2段
(副将) 高木 謙	3段	内股	津志田 稔宏	3段
(大将) 福島 源太	2段	技あり ⊖	松原 亮太	初段

[ 第2回戦 ]

ひらた整骨院クラブ - 2 ワイエスフード

(先鋒) 上蘭 義明	4段	引分	望月 竜太	3段
(次鋒) 平田 和義	5段	腕挫十字固	堀本 裕介	2段
(中堅) 大西 浩介	3段	上四方固	上原 慎吾	2段
(副将) 寺田 雅人	3段	横四方固	石丸 慶	3段
(大将) 滝澤 順	4段	有効 ⊖	半澤 秀幸	3段

大阪ガス 0 - 5 日本エースサポート

(先鋒) 小山 敬上	2段	払腰	合田 大二郎	3段
(次鋒) 浅田 健志	2段	大外刈	正木 一将	4段
(中堅) 中山 幸久	2段	上四方固	中島 石積	3段
(副将) 田中 祐介	2段	腕挫十字固	森上 友輝	2段
(大将) 松本 邦彦	2段	上四方固	三浦 翔平	3段

ホンダ熊本 - 2 九州電力  
(代表戦)

(先鋒) 平江 勝 2段	横四方固	沖田 竜一 3段
(次鋒) 矢田 晃一郎 3段	引分	高野 文昭 初段
(中堅) 志村 哲也 3段	上四方固	嶺 直樹 3段
(副将) 中馬場 慎剛 3段	上四方固	篠崎 康二 2段
(大将) 山本 和博 5段	(反則負)	尾本 裕也 4段
(代表) 平江 勝 2段	(判定)	嶺 直樹 3段

日経サービス 4 - 0 十全会おおりん病院

(先鋒) 一色 謙作 2段	有効	松岡 晃史 2段
(次鋒) 森安 義次 2段	背負投	桑原 隆将 初段
(中堅) 折田 裕介 2段	引分	後藤 貴陸 2段
(副将) 宮崎 直也 2段	内股透し	津志田 稔宏 3段
(大将) 石崎 太亜帆 3段	大外刈	松原 亮太 初段

[ 準決勝戦第1試合 ]

ひらた整骨院クラブ 0 - 4 日本エースサポート

(先鋒) 上蘭 義明	すくい投	合田 大二郎 3段
(次鋒) 平田 和義 5段	引分	正木 一将 4段
(中堅) 大西 浩人 3段	(指導2)	中島 石積 3段
(副将) 寺田 雅人 3段	腕挫十字固	森上 友揮 2段
(大将) 滝澤 順 4段	小外掛	三浦 翔平 3段

[ 準決勝第 2 試合 ]

ホンダ熊本	1	-	3	日経サービス
(先鋒) 平江 勝	2 段	送足払		一色 謙作 2 段
(次鋒) 矢田 晃一郎	3 段	袖釣込腰		森安 義次 2 段
(中堅) 富岡 良	3 段	有効	⊖	折田 雄介 2 段
(副将) 中馬場慎剛	3 段	引分		湯田 裕介 3 段
(大将) 山本 和博	5 段	内股		尾見谷竜一 3 段

[ 決勝戦 ]

日本エースサポート - 2 日経サービス

先鋒戦。共に左組みの両者、試合は日本エースサポートの合田が日経サービスの一色に圧力を掛けて進むが、攻める合田に 2 分 4 6 秒、袖口指導。しかし、合田は猶も一色に圧力を加え、残り 2 8 秒、大外刈から逃れる一色の腕を制して寝技に持ち込み、最後は袈裟固で押さえ一本勝。

次鋒戦。左右のケンカ組み手。1 分 3 4 秒、変形の組み手に拘り、組み合わない日本エースサポート A の正木に指導 1。続く 1 分 5 5 秒には、日経サービスの森安が組み際に片襟での体落で有効を奪う。

中堅戦。日本エースサポート A の中島は右、日経サービス折田は左のケンカ組み手。両者互角にしのぎ合う中、1 分 5 6 秒に折田に袖口指導。しかし、残り 3 4 秒に、折田は右のフェイントで中島に足を大きく踏み出させ、小外掛で身体を浴びせ技ありを奪う。

副将戦。左右のケンカ組み手の両者の対戦。1 分 4 9 秒、技の出ない湯田に指導 1。2 分丁度には森上が湯田の内股を潰して横四方固で押え込むも、湯田は巧みに逃れる。その後、攻撃のない両者にそれぞれ指導 1、指導 2 が与えられ、日本エースサポート A が内容差で再びリードを奪う。

大将戦。日本エースサポート A 三浦右組み、日経サービス尾見谷左組み、巨漢同士が雌雄を決する一戦も、三浦が尾見谷を押え、その瞬間尾見谷が逃れる

場面が唯一の見せ場。その後は両者組み手争いに終始し、両者指導1のままブザー。日経サービスは再逆転を果たせず涙飲む。

ここ数年、第二部で活躍するも、決勝戦進出を果せなかった両チームであるが、本大会は堂々の戦いを進め、見事第1部昇格を果たす。

(先鋒) 合田 大二郎 3段	袈裟固	一色 謙作 2段
(次鋒) 正木 一将 4段	有効 ⊖	森安 義次 2段
(中堅) 中島 石積 3段	技あり ⊖	折田 裕介 2段
(副将) 森上 友揮 2段 ⊖	(指導2)	湯田 裕介 3段
(大将) 三浦 翔平 3段	引分	尾見谷竜一 3段